

案山子の作成と設置を通じて能登文化の再認識と継承を行い、
地域の共同体活動を活性化させる為の取り組み

オープンピアッツア・KKC・Z (金沢星稜大学)

参加学生

石原茜・斎藤亜蘭・田野未来・廣瀬未拓・村井真璃子・山岸茉莉・山岸遥菜・佐々木崇・森田昂輝・坪野貴帆

1. 地域活動の概要

案山子の作成と設置を通じて能登文化の再認識と継承を行い、地域の共同体活動を活性化させる為の取り組み

2. 地域活動の具体的な内容

当日の日程

	7月19日(土)	7月20日(日)
6:00		起床
7:00		朝食準備
8:00	金沢星稜大学集合	朝食
8:30	金沢星稜大学出発	案山子造り③
11:30	珠洲市狼煙町横山地区集会 場到着	
12:00	昼食	
13:00	案山子造り①	昼食
14:00		午後のプログラム開始 案山子造り④
15:00	休憩	案山子セッティング①
15:30	案山子造り②	休憩
16:30	作業終了 後片付け	案山子セッティング②
17:00	お風呂(あみだ湯)到着	終了・後片付け
18:00	お風呂(あみだ湯)出発	横山集会場出発
18:30	夕食準備	
19:00	夕食開始・懇親会	
20:00		金沢星稜大学到着・解散
22:00	就寝	

作成した案山子は50体であった。地域の方からは、案山子の造り方や、設置の仕方、去年度の案山子の解体の仕方を教わった。また、鉄パイプなどを骨組みに使っており、案山子自体が重かったため、軽自動車での運搬も手伝って下さった。

3. 地域活動の成果

今年度は過去に制作した案山子を新しく洋服を着せ替え、リニューアルして狼煙町の田んぼに私達と狼煙町の人たちで手掛けた案山子を一行に並べた。狼煙町を通る観光客や近くの人々からも評価が高く、「おもしろいね」「すごいね」という声が聞こえた。横山地区は高齢者の割合が9割以上で、私達のような学生が訪れる事で町が活性化してほしいと考えてくださっていた。そんな中、馴染めるか不安だった私達も横山地区の方々と一緒に案山子造りを行うことで仲が深まった。この活動を来年度も継続することでより深く地域貢献を行っていけると考えている。

4. 来年度の地域活動計画

案山子造りについては、伝統的な案山子と現代アートの案山子の共生という自然と景観との融合や廃棄ペットボトルを再利用した風車発電の太陽光発電・蓄電池利用の光という再生可能エネルギーを使うという案がある。

また、古老が学生に知恵の大切さを語りかけたりするような地域住民との園児・児童・保護者との交流ができる語り場なども展開する予定である。しかし、案山子造りも来年度も継続していく。

5. 学生の感想

案山子製作の後、地域の人達とBBQを楽しんだ。若いご夫婦（移住者の方）から年配の方まで色々な方達と交流を深める事が出来た。今回、初めての参加であったが、毎年の案山子造りを通して、年々仲を深め、その結果としてこのBBQにつながったようだ。地域の方はとても親切で明るく、優しい方ばかりで、その方達と案山子づくりという歴史的な文化に触れた事をととても光栄に思えた。

6. 地域活動に対する地域からの評価

住民の皆さんから、「あなた方、学生の案山子はアートの的なものが多く、個性的な案山子が多かった。これからもその学生らしさ（大人にはない発想）を伸ばしつつ来年にも活動に参加して欲しい」という評価をいただいた。1回だけの案山子作り活動ではなく今年が3年目ということで継続しているところを褒めていただいた。何度も活動を繰り返して行うことで大きな地域貢献につながっていくであろうとの評価をいただいた。

